



大阪活性化推進総研 ニュース

2016年8月1日
第11号

第14期NPO大阪活性化推進総研通常総会を開催

☆☆☆ 新理事長に川又肇氏が選任されました ☆☆☆

さる5月23日(月)午後3時より大阪市北区の大阪大学中之島センターにて第14期(平成28年度)通常総会を開催し、次の議案について審議、議決を行いました。最後に次期役員が選任され、2012年度より4年にわたって理事長の職務を担って来た神田三嗣氏に代わり、川又肇氏が新理事長に就任しました。

平成27年度事業報告
平成27年度事業収支決算報告
平成28年度事業計画案
平成28年度事業収支予算案
次期役員選任



理事長就任にあたって

理事長 川又 肇

神田前理事長よりバトンタッチを受けての就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員様はじめODI活動にご賛同ご協力頂いております皆様方には、日頃より大変お世話になっております。ここに改めてお礼を申し上げます。

ODI大阪活性化推進総研は2002年5月に設立され今年丁度15年目の節目に当たります。この間、小中学校への出前授業を中心とする教育支援事業と中高齢者の健康増進・維持を目指す健康支援事業を2本の柱にして大阪の活性化に少しでもお役に立てればとの思いで積極的に取り組んで参りました。これらの事業については引き続き着実に深掘するとともに、これに甘んじることなく活動の幅をさらに広げて新しい事業も加えて参ります。

昨今の少子高齢化、グローバル化とともにインバウンドが浸透する中、大阪、関西をもっと元気にする工夫がまだまだありそうです。皆さまからの知恵やご提案を頂きながらODIならではの新しい活動を創り出したい、また活動の対象者はこれまでは小中学生や中高年者が主体でしたが、今後は若者層や主婦層にも目を向けて参りたいと思います。

一方で、活動の輪を広げ様々な出会いや交流の機会を増すためにも、情報の受発信力を高める必要があります。これまで築いてまいりましたネットワークを最大限活かしつつホームページ、メールマガジン、ODIニュース等の媒体を新たに拡充して参ります。

最後になりますが、ODIのさらなる発展に向けて皆さま方からの力強いご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

春のウォーキングが好評のうちに終了しました



- 第1回：4月6日（水） 「狭山池と中世の街並じないまちを巡る」（約 8 km） 参加 15人
コース： 南海大阪狭山駅—狭山池博物館—狭山池（昼食）—狭山神社—南海・金剛駅—
（レインボウバス）—富田林市役所—じないまち交流館—近鉄富田林駅
- 第2回：4月20日（水） 「高槻の歴史と産業に学ぶ」（約 7.5km） 参加 25人
コース： J R摂津富田駅—明治製菓大阪工場見学—（昼食） 今城塚古墳・古代歴史館—芥川堤—
西国街道—JT 生命誌研究館—上宮天満宮—J R高槻駅
- 第3回：5月12日（水） 「川口居留地と三菱創業の地 歴史散歩」（約 5km） 参加 39人
コース： J R西九条—安治川川底トンネル—竹林寺—九島院河村瑞賢紀功碑—川口運上所跡—
富島天主堂跡—中之島漁港（昼食）—川口基督教会—川口居留地跡—大阪府庁跡—
津波・高潮ステーション—木村 兼葭堂（けんかどう） 邸跡—地下鉄西長堀駅
- 第4回：5月24日（火） 「石山寺からびわ湖へ～春の瀬田川を歩く」（約 8 km） 参加 17人
コース： J R石山駅—京阪石山駅（京阪石山坂本線乗車、170円）—石山寺駅—石山寺
（見学・昼食）—瀬田川遊歩道—瀬田の唐橋—建部神社—唐橋公園（休憩）—瀬田川大橋
—なぎさ公園・晴嵐の道—膳所城跡公園（—なぎさ公園—J R膳所駅）

石山寺から琵琶湖へ 春の瀬田川沿いを歩く芭蕉翁との出会いと別れ

5月24日、第4回ウォーキングに参加させていただきました。

天候は晴れ時々曇り、気温 26 度の絶好のウォーキング日和だ。総勢 23 名。集合場所は JR 琵琶湖線石山駅。隣接する京阪石山駅前の広場で、芭蕉翁の杖をついた旅姿の銅像が出迎えてくれた。

コースの目玉の一つは石山寺ご本尊の「如意輪観世音菩薩」の 33 年に一度のご開扉であった。石山寺を訪れたのは三度目だが、観音菩薩を身近に拝観できたのは勿論初めて。ボランティアガイドの帰山氏によると、現在の観音菩薩は木造で二代目。

初代は塑像で、その胎内に四つの仏像が埋め込まれていた、それが眼前に展示されている高さ 20～30 ㍍の四軀ですと指さされた。「東大門」、「鐘楼」は源頼朝の寄進であることも知らなかった。

境内の「無憂園」で昼食をとり、瀬田川沿いを琵琶湖方面に向かう。「瀬田の唐橋」「建部神社」を経て東岸を進み、「瀬田大橋」を渡って湖面からの涼しい風を受けつつ「膳所城跡公園」まで歩を進めた。公園には予定どおり 15 時頃到着、解散。

その後、希望者 9 名で「なぎさ公園」を湖北へ進み、湖畔にそびえ立つプリンスホテルの横を抜けて JR 膳所駅を目指す。国道 422 号線に出たところで、道路標識に「義仲寺」（ぎちゅうじ）とあるのに気付いた。幸い、膳所駅の近くのようなのでウォークの責任者をお願いして立ち寄る。

「義仲寺」はその名のとおり、木曾義仲を埋葬したお寺だが、芭蕉翁の墓所もあるとは知らなかった。大坂の旅で亡くなる前「遺骸は木曾塚—義仲寺—に送るべし」との遺言でこの地に墓所を建てた由。義仲公と芭蕉翁の墓所が隣合わせである。間口 3 間、奥行 10 間程度の小さなお寺だ。その境内に芭蕉翁が何度も宿舎にした「無名庵」、芭蕉翁が使ったと言い伝えのある椿の杖などを展示した「史料観」、天井に 伊藤若冲の描いた「四季花卉の図」（本物は別の場所に保管）のある「翁堂」、そして 20 基の句碑が建てられている。見どころ一杯であった。

京阪石山駅広場で 芭蕉翁に出迎えられ、義仲寺の芭蕉翁のお墓に参拝してこの日のウォーキングに終止符をうった。まさに、芭蕉翁との出会いと別れのウォーキングであった。（植田省吾）



♡♡♡♡ 秋のウォーキングの予定は別紙の通りです。ふるってご参加下さい!! ♡♡♡♡

キャリア教育のお手伝い

土谷逸郎

ODIから声をかけて頂き、この意義深いプロジェクトに参加し始めたのは2004年7月のこと。当時はまだある鉄鋼専門商社に勤務していましたので、社長の了解を得て府立高津高校へ緊張の面持ちで出向いたものです。改めて時の流れを感じます。以来回数は少ないですが、時たまお手伝いさせて頂いて居ます。

私の総合商社での勤務は長く、主に与信管理という皆様にはあまり馴染みのない仕事が本職でした。しかし10年近く国内での商売も経験し、また香港やシンガポールでの海外経験もありますので、幅広く総合商社の面白さや重要性のアウトラインを子供たちに話しています。総合商社の業態や機能は私が入社した頃とは様変わりですから、話の前には新聞記事・アニュアルレポートやホームページを参考に、出来るだけの準備をします。このことは私自身の活性化になり、感謝しています。

子供たちに話すときには、先ず日本にどんな業種のどんな会社は何社位あるのかとか、会社の商取引と我々が日ごろコンビニで買い物をするのと、何処が違うのかといった話から始めます。そして総合商社の業務内容や日本経済の中での重要性・役割を新聞記事や資料を見せて具体的に話を進めます。私の専門の与信管理の話は小中学生には少し難しすぎるので殆ど割愛し、もっぱら海外勤務の経験をベースに、日本を代表して外国人と交渉する醍醐味や、諸外国の美味しい料理が食べられるとか、運が良ければその国の大統領にも会えるといった話をしています。

最後に総合商社で働くためには・・・ということで日本を良く知ることの大切さ、日本語の読み書き、正しいおしゃべりの大切さ、英語は必修、クラブ活動など活発にして友人を増やすことなどをアドバイスしています。

子供たちからの感想文を読ませていただくのも楽しみの一つです。生徒たちに接して、今の中学校が私たちの頃とは全く違う別世界であると感じ、先生方の日頃のご苦勞が身に沁みて感じられます。また先生方にも、教育界以外の世界を幅広く知って頂くキャリア教育が必要ではないかと感じています。今後ますますのキャリア教育の充実を期待して居ます。



【お知らせ】 講演と癒しのコンサート 今年も10月に開催！

ODI恒例の「講演と癒しのコンサート」を今年も開催します。講師に大阪大学大学院医学研究科の神出 計教授をお招きし「超高齢社会を健康長寿でいきいきと暮らすには」と題してその秘訣をお話いただきます。

その後は毎年趣向を凝らしたコンサート。今年は大阪ヴィヴァルディ合奏団音楽監督・西村恵一さんの出演で、ヴァイオリン演奏をお楽しみいただきます。

※詳細は別紙チラシをご参照ください。

日時 : 2016年10月15日(土)14:00~16:30

場所 : 中央電気倶楽部大ホール (大阪市北区堂島浜2丁目1-25)

参加費 : 1,000円 (ODI会員は無料)

申し込み : FAX、メール、はがきでODI大阪活性化推進総研へ。先着300人まで
〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-28 甲南アセット中之島ビル

FAX : 06-6383-7149、E-mail : npo-odi@nifty.com

Dr.内藤の健康相談

例年のない猛暑です。お盆を過ぎても暑さは当分続くと予想され、暑さ対策が必要です。分かりやすく言えば「夏バテ予防」「熱中症対策」。毎年この時期、熱中症で多くの方が入院、時には亡くなっておられます。夏の暑さを上手に乗り切る方法を少しお話ししましょう。

夏バテといえば、暑さ負けだけと思いがちですが、冷房のかけ過ぎによる自律神経の乱れも夏バテの原因（いわゆる「クーラー病」）になります。熱中症では体がだるい、食欲がなくなる等の症状があります。クーラー病では自律神経が乱れますので、体の冷え、体がだるい、食欲がない、めまい、頭痛、下痢などの症状が出ます。

クーラー病を防ぐには、冷房を効かせ過ぎないことが大切です。室温と外気温との差を5～7度ぐらいに調節しましょう。熱中症にならないためには、暑い真夏日には外出を控えましょう。特に高齢者はこの時期、部屋の中においても熱中症になりますので、油断せずうまく冷房を使いましょう。水分補給も大切ですので、水分を多く取るように心がけて下さい。夏バテの予防と回復には栄養を十分取ることも必要です。

頭がボーっとして、食欲もなく、全身がだるく、動くのがおっくうなときは、早めに医者に診てもらいましょう。（和歌山県立医科大学名誉教授・内藤泰顕）



今号から、当NPO理事の内藤泰顕医師による健康相談コーナーを始めます。身近な健康や医療の問題で相談されたい方は、お手紙かメール（npo-odi@nifty.com）で気軽にご相談ください。

第7回Odiゴルフを楽しむ会

6月9日（木）、茨木国際ゴルフ倶楽部にて開催し、3組合計9名の方が参加しました。初参加は阪大剣道部OBの山本さん。心配された雨も降らず（ほんの僅かに、ごく少量降りましたが）曇り空の下快適な気候に恵まれ和気藹々、初夏の素晴らしいゴルフ陽気を楽しみました。お蔭で会員諸氏の懇親・健康のUPにも一段と貢献できたと存じます。

（参加者） 内藤泰顕 中谷一夫 海上 健
神田三嗣 神田享宜 宮山正年
植田省吾 山本茂伸 平岡宣夫



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

今回から編集を担当させていただくことになりました。ただでさえ暑い中、IT音痴でパソコンの操作に大汗をかいてしまいました。精一杯工夫した積もりですが、紙面には少しは涼しさを感じていただけたでしょうか？

今回から内藤ドクターの健康相談も始まりました。読者コーナーも設けたいと思っています。紙面へのご意見、ご感想。ODIへのご要望など何でも結構ですのでふるってご投稿下さい。（吉）

お便りお待ちし
てま～す。

NPO 大阪活性化推進総研（ODI）

〒530-0005

大阪市北区中之島4-2-28

甲南アセット中之島ビル

TEL 070-5043-2507

E-mail npo-odi@nifty.com

URL <http://homepage2.nifty.com/Npo-Odi/>